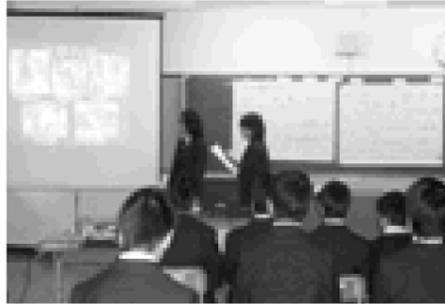


本川中学校



本川中学校では、地元の生徒と各地からの留学生とが共に生活する中で、お互いの思いや願いを知り合う機会として、発表の場を大切にしています。2月には総合的な学習の時間の発表会が行われました。

また合併して「いの町」となったことにより、従来旧本川村に限られていた体験学習の場が広がりました。これらをふまえ、1年生は『本川の自然と神楽』2年生は『職場体験』3年生は『福祉について』の各テーマに沿ってすすめてきた学習の成果を発表し合いました。全校生徒が発表し合うので、他学年の取り組みのよいところを評価し合うことができ、また3年間の見通しも立てやすいのいいところです。

《生徒のふりかえりより》

2・3年の発表を見ているとパワーポイントをいろいろな人が作っていたので、すごいなあと思いました。だから来年はそのパワーポイントを作りたいです。今回の模造紙はあまり色を使わなかったの、今度は色も使ってみんなに見やすいような模造紙を作りたいです。



今日発表をして私は初めて早口でなく、しっかりした言葉で言えました。発表会では、看護師など国家試験で資格を取ることや命の大切さなど、私たちに必要なキーワードを先輩たちが教えてくれました。来年は職場体験のことを発表するので、先輩のようにして命の大切さや大人の忙しさ、命をかけての仕事をしっかり体験して、みんなにぜひわかってもらうようにまとめたりしてがんばりたいと思いました。

発表会を通して他の人が使っていた発表の仕方が勉強になりました。自分の思いつかない方法があったりして、これから先役立てていきたいと思えます。最後に感想を言っていたのは、その人の考えていることなどを知ることができてよかったと思えました。だから自分の考えなどを伝えることは大事なことだと感じました。

元気な「いのっ子」の育成をめざす「いの町」の取り組み

今、文部科学省は「早寝、早起き、朝ごはん」運動を進めています。子どもの生活の見直しは、家庭の役割の見直しでもあります。家庭で子どもに学習をするためのエネルギーをつけて登校させることが、学校での学習をしっかりと身につけることにつながります。

「元気な『いのっ子』育成事業」と名付けた本町の取り組みは、子どもたちが元気に一日を過ごし、楽しく学校生活を送ることができることを目指す、地域ぐるみの取り組みです。

1. テレビとの関わりの見直し

テレビ視聴に対する保護者への啓発

テレビ視聴が生活リズムに与える影響について、専門家から「特による9時以降はテレビの発する光が睡眠に影響を与える」ことなどの科学的な説明を聞き、理解を深めてきました。

テレビとの関わりを見直すきっかけづくり

ノーテレビチャレンジ（5日間ノーテレビに挑戦）企画に町内18家庭が参加。チャレンジ家族の感想を広報やリーフレットで広く紹介しています。



2. 食育の推進

食に対する保護者への啓発

専門家から「朝食には、元気の素が含まれている」ことなど科学的な説明を受ける、朝食に対する正しい知識と理解に向けた学習会を開催しています。

子ども自身に自分の食事をコントロールする力の育成

朝食を食べなければいけないという意識、自分の食べたい食事を用意する技能をつけていくために、いの町食生活改善推進協議会による朝食づくり教室を行っています。



学校運営を地域に開く

「開かれた学校づくり」から発信

このコーナーでは、各園・学校の取り組みや様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆様には、様々な取り組みにご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わっていただければ幸いです、よろしくお願いいたします。

枝川幼稚園

教育目標 心身ともに健やかで意欲や思いやりのある子ども

めざす園児像

- ・友達と仲良く元気に遊ぶ子ども
- ・思いやりのある子ども
- ・自分のことは自分でできる子ども
- ・自分で考えて行動する子ども
- ・感じたことや考えたことを自分なりに表現する子ども
- ・身近な自然や環境に自らかかわり、親しみ楽しむ子ども



春風とともにかわいい子ども達が入園し、新年度がスタート致しました。子どもたちにとって初めての幼稚園生活が安心して自分らしさを発揮し、楽しく過ごせるように努力している毎日です。

「豊かな心」を育み「生きる力」や「道徳性の芽生え」を培うために幼稚園生活3年間を見通した教育課程のもとに指導計画を作成し、一人ひとりの子どもの発達に必要な経験が得られるように環境を整え教育内容の充実をめざしています。そして、保護者や地域、各関係機関の方々と連携を図り、豊かな体験が得られるような楽しい活動や子どもたちが自立への一歩を踏み出せるように生活習慣の見直しなど、共に計画し子育てに取り組んでいきます。昨年度、地域の楠瀬さんにお世話になり、幼稚園の「みんなの畑」に大根の種を

「だいこんができたよ!」 「豚汁や菜めしパーティー 楽しかったね!」



蒔きました。水遣りから草引き、収穫までの一連の活動を子どもたちと楽しみ、そして、収穫した大根で食生活改善推進委員さんや保護者の皆様に手伝っていただき「豚汁と菜めしパーティー」をしました。子どもたちは、大喜びでおかわりをしていただきました。

ホームページ <http://www.town.ino.kochi.jp/sukoyaka/edagawa/>

下八川幼稚園・小学校

料理教室（ヘルスメイトさんと）

6人のヘルスメイトさんに来ていただき、6年生がいろいろな料理に挑戦しました。5種類もありましたが、どれも食べやすいように工夫されていておいしかったです。栄養面もバッチリでした。

献立

ひじき混ぜご飯
みそ汁
ミックス海藻の煮凝り中華風サバのカレーにんにくソテー
ヨーグルトかん

今回は、色々な料理の作り方を教えてくださってありがとうございました。レシピを見たとき、すごく難しそうなのばかりだったけど、作り方をすごく分かりやすく教えてくれて、一度も料理をしたことのなかったぼくでも、簡単にできました。全部おいしかったけど、とくにサバのソテーがおいしかったです。カレーの味がサバについていました。ニンニクもすごくあっていました。ぼくは家でヨーグルトかんを作ってみるに食べさせたいです。（6年 田中 優貴）



読み聞かせの会（図書ボランティアさんと）

いの町立図書館が募集した図書ボランティアさんが、幼稚園と小学校に本の読み聞かせに来てくれました。幼稚園から小学6年生までそれぞれの発達段階に応じた本を選んで読んでくれました。子どもたちは、お話に聞き入っていました。間に手品が入ったり、楽しい時間を過ごすことができました。